

「脳性麻痺とてんかん性脳症の関連に関する多施設共同研究」

1. 研究の対象

西暦 2019 年 5 月 20 日から 2022 年 2 月 20 日までに当院で脳性麻痺の診断で受診された方

2. 研究目的・方法

てんかん性脳症を合併した脳性麻痺児のピックアップを多施設共同研究にて実施し、脳性麻痺のタイプ(痙直型・アトーゼ型・失調型・低緊張型)、重症度、脳画像所見、てんかん性脳症を合併している場合は、そのてんかん性脳症のタイプ(発作類型、脳波所見)から脳性麻痺のどのタイプにどういったてんかん性脳症がより関与しているかを明らかにすることです。西暦 2019 年 5 月 20 日から 2022 年 2 月 20 日までに当院で脳性麻痺の診断で受診された方に関して解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

脳性麻痺のタイプ(痙直型・アトーゼ型・失調型・低緊張型)、重症度、てんかん性脳症のタイプ(発作類型、脳波所見)、脳画像所見等。

4. 外部への情報の提供

多施設共同研究ですので、すべての施設からの情報を統合して検討します。その際氏名などは提供されません。

5. 研究組織

萩野谷和裕 宮城県立こども病院・副院長・主任研究者

荒井 洋 ボバース記念病院・院長

田邊 良 千葉県千葉リハビリテーションセンター・小児神経科・部長

香取さやか 北海道子ども総合医療・療育センター・総合発達支援センター・医長

河崎洋子 にこにこハウス医療福祉センター・施設長

澤石由記夫 秋田県立医療療育センター・小児科・副センター長

丸山幸一 愛知県心身障害者コロニー中央病院・小児神経科・部長

根津敦夫 横浜医療福祉センター港南・センター長

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

仙台市青葉区落合4丁目3-17 宮城県立こども病院 TEL:022-391-5111

研究責任者：萩野谷和裕 宮城県立こども病院神経科主任科長・副院長

研究代表者：同上